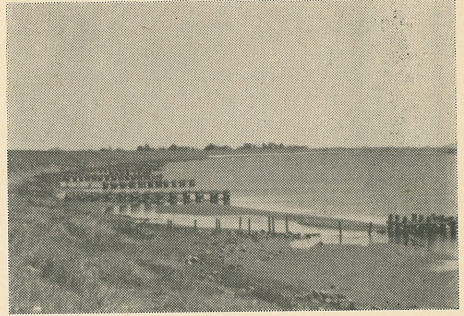


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和41年9月10日発行 第29号



利根町福祉センター完成

環境に恵まれた円明寺境内

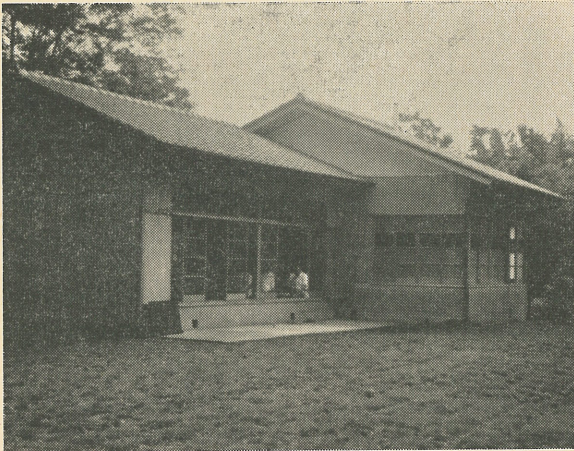
【立木】

利根町各地区の老人クラブでは、毎年一回県外へ慰安旅行にでかけていたが、身体の不自由な仲間達はそれに参加することができなかった。そこで連合会長である角田隆次郎氏は、各役員と話し合って福祉センターの建設を計画した。しかしこれは、老人達だけの力ではあまりにも困難な事業であった。

そこで、町社協の会議の席上で発表され、町ぐるみの運動で建設することに決定した

共同募金として一般から52万円。町から30万円。県共募から25万円の配分を受け、地元有志とクラブ員が積極的に労力奉仕し、設置場所を円明寺(大字立木)と決めた。

住職の大竹智海さんから大半の資材その他の寄付をいただき、このほど99平方メートルの立派なセンターが完成いたしました。大竹さんをはじめ建設に尽力してくださった地元の関係者には衷心より感謝申し上げます。



写真=完成した利根町福祉センター

緑の芝ふと涼しい樹木に包まれたセンター内には、テレビをはじめ将棋盤、電気マッサージ機等が備えられている。

向って右側が浴場になっている。



フスマに巴人画伯の老松日月の絵

8月17日地元立木老人クラブの人達によってセンター落成後初の会合が開かれたが、この日来町した画家の岩崎巴人先生が6枚のフスマに、素晴らしい絵「老松日月」をかいてくださいました。【写真】

9月15日は敬老の日

本年から、敬老の日(9月15日)が国民の祝日として加えられました。多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿をお祝いいたしましょう。

今月の納税【9月】

豊田堰区費(第2期)
家畜掛金
国民年金(第2期)

(7・8・9月)

水道使用料
有線放送使用料

利根町社会福祉協議会

今後は老人クラブはもとより、子ども会、青年会、婦人会等あらゆる団体において、レクリエーション、教養、研修の場としていただき、住民の善意と愛情によって住み良い町づくりの一環となることを期待しております。
なお、使用申し込は、役場の厚生課または直接センターの管理をお願いしている大竹さんに連絡してください。また、使用料等細部については後日決定次第お知らせいたします。

“あなたはこんな場合どうしたらよいか”

詐欺、おどし、暴力など犯罪の被害をうけ、訴えたが検察官がその事件を裁判にかけない(不起訴処分という)どうもおかしい、なっとくできない、こんな不満をどこへ訴えたらよい

か、迷っているかたはありますそんなと

なっとくできない不起訴処分の不服の申し立ては検察審査会に相談しましょう

「検察審査会」に相談してください。国はこのような被害者を泣き寝入りさせないため、不服申し立てをうけておられます。審査会は不起訴処分のおしあしを調査し、国民の声を聞いて不満のない明るい社会をつくることにつとめております。

地方裁判所内に事務局があり、あなたの不服申し立ての相談をお待ちしています。申し立てはかんたん、無料です。手紙や電話でよいのですから遠慮なく申し出てください。

「皆さんのまわりにも「検察審査会」を知らない人はないでしょうか。仕方がないとき、あきらめずにこの制度

をおしえてあげましょう

◎泣き寝入りせずに頼もう審査会
審査員にはあなたがた選挙権のある資格者のうちからくじで選ばれます。

今回利根町から後記のものが、検察審査員に選出されましたので

ご紹介いたします。

利根町大字押戸一六一六 大津作二郎・52歳・農業
前記のような被害を受けた場合は、ご遠慮なく相談してください。

若いひとみに幸あれ

まだ明けやらぬ午前四時。静寂そのままの境内に、時ならぬ若々しいはずんだ声々が聞こえる。きょうの暑さを約束するかのような朝の空気を動かして「若いひとみの会」が来見寺墓地の清掃に努力奉仕する美しい情景である。

「若いひとみの会」は布川に住む女子高校生が毎月二回集まって、奉仕活動しようとして誕生したグループである。こ

生活は美の中から

鑑賞者に惜しまれるうちに

美術展終わる

8月14日、利根町公会堂で光竜会主催利根町教育委員会後援のもとに、美術展覧会が開かれました

天候には恵まれたが、あいにく月おくれの盆と甲子園での竜ヶ崎一高の試合が重なり、鑑賞者の出足が気づかれていたものの、午前10時の開会前から会場の前には幾人かの人が開会を待っていました。

午前7時頃から飾り付けを始めたのですが、作品が次々と持ち込まれ、飾り付けも思うようにゆきませんでした。しかし、定刻には開会し、飾り付けをしている中で鑑賞と

これから子ども会のおよき相談相手になったり、町を明るくする運動に奉仕すべく、既に代表者四名は県の研修会にも参加して帰り、仕事の手始めに墓地の清掃を買って出たのである。私が最初この申しいでを受けた時、はたしてお嬢さん達にこんな労働が出来るのかと危ぶんだが、この心配はみごとにくつがえされ、ふつか間の努力奉仕でお盆も間近

いうことになりました。出品作品は79点でほとんど絵画と写真でした。絵画では岩崎巴人画伯の終戦を主題とした「敗北」と題する大作(六枚びょうぶ)が異彩を放っていました。仲先生の仏像を描いた大作もよかったです。ある来場者はその仏像の絵に感激して午前と午後の二回も鑑賞に来られました。(二回目は友をつれて)その他小品ではあったが、小川芋銭画伯の作品も光を放っていました。

会員の作品にもよいものがたくさんありました。写真では新井幸雄氏の欧州旅行の際の美しい天然色の写真が目を引きました。閉会までに来場

いお墓は清掃され終わった。きつと先祖さま達もこのかわいい奉仕になにより供養と喜ばれたことだろう。私は「若いひとみの会」のこれからの活動が暗い世相の中の一つの灯となり、やがて明るい町づくりの推進力となることを信じ、この人達の活躍を期待してやまない。

利根町社会福祉協議会副会長 北見 正夫

者は約3百人ありました。閉会后とりかたづけ中に鑑賞にこられた人も何人かあったほどで、鑑賞にこられた多くの人達の口からきかれたことは「一日限りで閉会にしてしまふのは惜しい」ということでした。

なお、光竜会は、利根町文化の向上、発展をめざして、きたるべき11月下旬文化祭の日を祝して、美術・彫刻・書道・写真・生花等の一大総合美術展を開催する予定です。賢明なる皆さまのご協力とご援助とをお願いいたします。

詳細は、後日決定次第発表しますが、出品されたいかたはいまのうちから準備をしておいてください。(光竜会)

12名の若いひとみ

- 根本 宮子 (竜二高)
- 鈴木 博子 (取二高)
- 二見かおる ()
- 岩戸 和子 ()
- 永田 春美 (竜二高)
- 海老原葉子 ()
- 堀越みち子 ()
- 飯田 和子 (成田高)
- 杉野 清子 ()
- 森杉 正子 ()
- 森杉 訓子 (印高)
- 豊島 啓子 ()

今晚の献立 (14)

アジの黄身焼き

材料 (五人分)

中アジ 5尾

とき卵 1個

塩・こしょう・コムギ粉・油 各少々

ジャガイモ塩ゆで・サラダ菜 (キャベツ) 各少々

作り方

① アジは3枚におろし、さらに縦に二つに切る。中にある小骨は包丁で薄く切るとよい。

② 塩、こしょうをふってしばらくおく(この間にジャガイモをゆでる)

③ フライパンに油をたっぶ



写真=利根町食生活改善推進員協議会の人たち。 8月29日公会堂で写す。

利根町食生活改善推進員協議会

り塗って火にかけ、アジにコムギ粉をまぶし、とき卵をつけて焼きます。

④ サラダ菜とジャガイモをそえて皿に盛りつける。

○コツコツアジは小骨をとってありますし、小さい切り身なので卵がちょうどよい色になったらすぐ裏がえすこと。十分火はとおっています。

○応用アジのほか、フライやバター焼きのできる魚ならどれでもおいしくできます。カレイやヒラメのような大きい魚の場合は、アジと同様に3枚におろし、さらに斜めに包丁を入れ、切り身にしてつかってください。

お米は政府へ売りましょう

農家の皆さんの目ごろのご苦労がみのり、いよいよ集荷の秋がやってきました。収穫もだいぶ進んでいるようですが、ことしもお米の買入れ価格があがりました。自家用のほかは、みんな政府へ売りましょう。

◇うまい米を出荷しましょう。

消費者は、うまい米を希望しています。食べる身になって、よろこばれるよい米を出荷しましょう。

◇茨城県の声価を高めましょう。

刈り取りは早めに、乾燥は十分に、特に胴割米がでないよう。土砂もみの混入にも注意してください。米選機は合理的に使用いたしましょう。量目は正確に包装容器は予備検査を受けたものを使いましょう。

◇代表銘柄を育てましょう。

基幹品種(コシヒカリ、ホウネンワセ等)を中心に県代表米をつくりましょう

◇42年産作付用優良種子もみを準備しましょう。

よい米を作るためには、よい品種、よい種子を選ぶことが最も大切です。

昭和41年産米政府買入価格表

期別 等級	9月30日まで	10月1日から 10月11日まで	10月12日から 10月20日まで	10月21日以降
1等	7,509	7,429	7,349	7,269
2等	7,429	7,349	7,269	7,189
3等	7,349	7,269	7,189	7,109
4等	7,269	7,189	7,109	7,029
5等	7,069	6,989	6,909	6,829

(註) 1. 水稻玄米正味60キロで、複式新俵を用いたときの価額です。
 2. 陸稲玄米(60キロ)は上記価額より240円を差し引いた価額です。
 3. もち米は、定められた数量の範囲内で水稻については、昭和41年12月15日までに陸稲については、昭和42年1月31日までに売渡したとき上記価額に次のとおり加算されます。
 (ア) 水稻もち 1~2等 560円 3等 530円 4~5等 500円
 (イ) 陸稲もち 275円

夫婦1万円年金となった 国民年金法の改正

このたび国民年金法の一部が改正され「夫婦1万円」年金が達成された。国民年金制度には被保険者が保険料を拠出し、その保険料の半額に相当する額の国庫負担と合わせたものから給付をする拠出年金制度と拠出年金制度発足当時すでに高齢者、廃疾者、死亡している人の遺族に対し、全額国庫負担により給付する福祉年金制度の二とおりがあり、今回の改正は、年金額の大幅な引き上げを中心とし、給付要件の緩和等、国民年金制度全般の改善を目的としたものである。

改正の主な点は次のとおりである。

拠出年金関係

- ◎ 老齢年金

	改正前	改正後
25年拠出	月額2,000円	月額5,000円
40年拠出	月額3,500円	月額8,000円
- ◎ 障害年金

1級障害	月額2,500円	月額6,000円
2級障害	月額2,000円	月額5,000円
- ◎ 母子年金、準母子年金

	月額1,600円	月額4,600円
--	----------	----------

 加算の対象となるもの2人目より1人につき、月額400円が加算される。
- ◎ 遺児年金

	月額1,000円	月額2,500円
--	----------	----------

 受給者となる子が2人以上のときは、1人を除いて1人につき月額400円が加算される。

福祉年金関係

- ◎ 老齢福祉年金

	月額1,300円	月額1,500円
--	----------	----------
- ◎ 障害福祉年金

	月額2,000円	月額2,200円
--	----------	----------
- ◎ 母子福祉年金

	月額1,500円	月額1,700円
--	----------	----------
- ◎ 準母子福祉年金

	月額1,500円	月額1,700円
--	----------	----------

 母子福祉年金及び準母子福祉年金の加算の対象となるもの2人目より1人につき400円加算される。

保険料関係

- 42年1月から
- ◎ 35歳未満

	月100円	月200円
--	-------	-------
 - ◎ 35歳以上

	月150円	月250円
--	-------	-------

国庫負担も従来どおり保険料の額の $\frac{1}{2}$ つくことになっているので保険料の額が引き上げられたことにより国庫負担額もやはり増額される。

以上、国民年金法の主なものを取り上げ、町民の皆さんに紙面をもってご連絡いたします。

商工会だより

◆中小企業共済事業の申し込み受付について
広報とね第27・28号です

にご承知のことと思いますが、経営者の退職金を国が保証するのです。掛金は月五百円。加入者は理事または事務局へ連絡してください。

◆精工組合労災保険共同加入申し込み受付中
密を守り無料です。

特別加入申し込み者は各地区役員さんに連絡してください。くわしく知りたい場合は事務局へどうぞ。

◆街路灯整備について
八月五日の役員会において街路灯の整備案が可決されました。

一日も早く明るい商店街にいたしましょう。一灯に付き補助金三百円。

その他自己負担。街路灯を設置されている会員は整備の有無を事務局までお知らせください。

利根町商工会
事務局・玉村

広報文芸

短歌

羽中 古田 たけ

青田より吹き上げてくる風涼し利根町福祉センターの庭
楽しきよクラブの友と手を取りていこいの宿に過ごす一日

俳句

奥山 長沼 霞水

夕涼み北海道のはなし聞くとの作の話のはずむ夕涼み
夏草に隠るる母を呼ぶ子かなよそのより出来よき稲や雀追

庁内人事

【臨採】 飯田 清(農業委員会)
【退職】 田中 君子(税務課)

町勢	(昭和41.9.1現在)	
世帯数	1,754	
人口	8,748	{ 男 4,280 女 4,468 }
発行所	利根町役場	
町長	加納久頭	
編集	産業経済課広報係	
電話	[利根](029768)9番69番	
印刷	倉沢印刷株式会社	